

no	構想案項目	素案ページ	ご意見(概要)	対応
1	①新得の概要について	3	屈足への距離約6キロに違和感がある。	直線距離での表示でしたので、約7キロに変更します。
2	①新得の概要について	3	根室本線の災害復旧と再開は重要な行政課題なので現況記載必要だと思います。	JR根室本線の維持については重要な問題と理解しているが、今回の駅前周辺再整備の基本構想にはなじまないと考えます。
3	①新得の概要について	3	JRルートを表示に「富良野・旭川」を追記してはどうか。	「滝川・旭川」と地図に追記します。
4	①新得の概要について	4	データの出典先は明示した方がよい。ほかの箇所も含めて。	明示します。
5	①新得の概要について	5	テナント総合のセルフレジ導入を検討してもらいたい。労働人口減少により働き手が枯渇しており、観光相談員などに人を配置し高齢者や外国人旅行者の不安解消に努めた方がよい。	店舗を運営する方が決まりましたら、このような意見があったことを説明し、高齢者や外国人旅行者の使いやすい運営の形になるようお伝えいたします。
6	①新得の概要について	8	旅行者のニーズ調査。日用品や多種多様な食品などがそろえる場所が無いと聞く。そのようなお店を配置してもらいたい。	店舗がどのような品を置くかは、店舗を運営する方が消費者ニーズに合ったものを調査し、経営していただきたいと思っております。ご意見のあった内容について、今後、店舗運営者が決まりましたら、取り扱う商品に反映していただけるようお伝えいたします。
7	②駅前再生・活性化に向けた課題について	18	中長期的まちづくり視点から(3)として追加整理してもらいたい。 (3)本通商店街区との連携・共存 周辺商店街区は老朽化、後継者問題等が進行しており、広場と連携した再整備、街区と一体化した賑わい創出、共存・共栄が求められている。	まちづくりの観点からは理解できるので、総合計画等の参考にさせていただきます。今回の駅前周辺再整備では、事業として取り組むことが無いので、駅前周辺に特化した形で整理させていただきます。
8	③駅前周辺再整備コンセプトについて	19	観光客を意識した施設整備では無く、高齢者が日頃から気軽に集える駅前にしてもらいたい。ごく普通の日常空間があればよい。生活感満載の便利だけど、何となく非効率なエリアを構築してもらいたい。	町内には高齢者が日頃から集えるサロンが7カ所あり、さらに地域サロンとして2カ所設置されています。駅周辺にも地域サロンの「ふらっと」があり日頃から集える場所というものは整備されていると思います。ただし、高齢者にも集い憩える場所となるような空間作りにはバリアフリー化を含め配慮していきたいと思っております。

no	構想案項目	素案ページ	ご意見(概要)	対応
9	③駅前周辺再整備コンセプトについて	19	地域住民目線で地域のための施設を作ってもらいたい。よそいきの施設は必要ない。特にホテルは必要ない。そのようなスペースがあれば、防災・減災あるいは災害時の拠点の観点から役場機構を駅前に移すか、老朽気味の図書館を移すべき。そうすることにより、多くの住民の接点場所を増やすことができる。生活感満載の「The 田舎の駅前」。都会的では無い何となく非効率なエリアを構築してもらいたい。	地域住民が集い憩える場所を造ることは重要なことと考えており、そのための施設や機能について様々な意見を今後も聞いていきたいと思います。役場の駅前への移転については、行政サービス施設を集約することで町民の利便性向上につながる判断し、保健福祉センター、公民館、消防署が付近に集約されているエリア内として、現庁舎南側駐車場スペースを建設予定地としております。また、図書館は大規模改修を行っており、今のところで運営していくこととしています。ただ、雑誌や絵本など図書スペースがあると子育て世代の方たちが訪れやすくなるので、検討して参りたいと思います。
10	③駅前周辺再整備コンセプトについて	19	JR根室本線鉄道網の維持を検討してほしい。	JR根室本線の維持については重要な問題と理解しているが、今回の駅前周辺再整備の基本構想への記載にはなじまないと考えます。
11	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	複合施設を「道の駅」に登録してもらいたい。新施設を「道の駅」に登録することにより自家用車での観光客も訪れ、「鉄道の駅」と「道の駅」という特徴が町民のための施設にするとともに、より開かれた観光客のための施設になる。	駅前周辺が「道の駅」登録に対応できる施設、条件を満たしているか、関係機関と可能性を検討して参ります。
12	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	JR利用者(降車客)に対する複合施設の買い物等の割引を導入してもらいたい。施設内の買い物等が割引かれることにより近隣の町からのJR利用促進につながる。	複合商業施設内の事業者が決まれば、JR利用者への対応について協議して参りたいと考えております。
13	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	外国人が習字や和太鼓、そば打ちなどができる体験型宿泊施設にしてもらいたい。	魅力ある宿泊施設となるよう、今後設置者と検討して参ります。
14	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	「道の駅」を中心に考え、地場産品の販売やそば店を設置してほしい。	駅前周辺が「道の駅」登録に対応できる施設、条件を満たしているか、関係機関と可能性を検討して参ります。
15	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	ホテルの建設は必要ない。	設置者や施設規模を町内の宿泊事業者と連携・協議しながら、検討して参ります。
16	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	ふらっとを取り込み、高齢者の憩いの場を設置してもらいたい。	高齢者のみならず、様々な世代が交流できる場所としてカフェなど憩いの場を検討して参ります。
17	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	新規の商売を始める人に入店できるスペースを設けてほしい。	既存のチャレンジショップで不足が生じている状況にあるのか、新規開店を検討している人などのニーズを調査しながら、必要であればチャレンジできる多目的スペースを今後検討していきたい。

no	構想案項目	素案ページ	ご意見(概要)	対応
18	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	情報発信にあたっては、視覚障がい者や聴覚障がい者にも情報が取得しやすい発信方法に配慮いただきたい。	音声案内など視覚障がいや聴覚障がいの人にも配慮した情報発信を検討します。
19	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	町の顔になる駅前に宿泊ホテルや新しい浴場ができるのはうれしい。その一画の中に岩盤浴場を造ってほしい。近隣には無いのでお願いします。	浴場施設の運営について岩盤浴の利用客が多く望めるのであれば、検討して参ります。
20	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	複合施設内にコインランドリーを併設していただきたい。理由として①災害時の社会基盤インフラとして、②忙しい方、体に負担を感じる方への生活補助として、③長期滞在の観光客への対応として、コミュニティスペースと併設して地域住民などが集まり交流できるスペースを作ってもらいたい。	コインランドリーの併設が運営上必要であれば、コミュニティスペースやカフェなどに併設を検討して参ります。
21	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	7. 駅前周辺再整備機能・施設の検討と表示がよいのでは無いか。	駅前周辺再整備導入機能・施設と表示します。
22	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	駅前の目玉になるものが無い。新内駅の20系寝台列車の移転や拓鉄で保管している資料の常設展示などできないか。	駅前の国鉄遺産の展示については、有識者に調査などもしてもらいながら、駅前にふさわしい形について検討して参ります。
23	④魅力的で賑わいのある駅前づくりについて	20	駅前に学生がJRの待ち時間に勉強ができるスペースを作ってもらいたい。図書館だと遠すぎて、閉館時間も早いので使えない。送迎時間の待ち時間などに使え、親が仕事を終えてから迎えに行けて便利であるため、そのようなスペースがあるとありがたい。	休憩施設として様々な利用が可能になるように、コンセントやWi-fiなど空間を有意義に使えるようデザインをしていきます。学生が集い憩える場所としても配慮して行きたいと思えます。
24	⑤町民や来訪者が交流できる駅前づくりについて	20	町営浴場を取り込み、町民、旅行者の憩いの場とする。	町営浴場は対象区域に入っており、町民や来訪者が集い憩える場所として検討していきます。
25	⑤町民や来訪者が交流できる駅前づくりについて	20	子どもが安心して、体を動かせる屋内遊技場の案は大変よいと思う。小さなお子様をお持ちの家庭は行くところが無いのが実情。管内・管外からJRに乗って遊びに来る親子で賑わう。また、JRに乗せて遊びに出かけたいと考える家庭もいると思うので、十勝で一番の子どもの遊び場が新得に誕生することを期待します。	駅前周辺再整備の集客施設として、どのような形態で誰が運営していくか、今後の管理運営計画策定時に検討していきたいと思えます。
26	⑤町民や来訪者が交流できる駅前づくりについて	20	町営温泉の改築は子どもの待ち時間などでも利用しているので楽しみにしている。	駅前にある町営浴場は、より使いやすいような形に検討して参ります。
27	⑥安全安心、快適な交通結節点としての駅前づくりについて	20	町営バスの発着、高速バス等の利便性を考えるべき。	快適な交通結節点として町コミュバスや都市間バスの発着場として関係機関と協議して、使いやすい便利な施設として検討して参ります。
28	⑥安全安心、快適な交通結節点としての駅前づくりについて	20	駅との出入りを簡単にできるように配置は工夫してもらいたい。	安全安心な障がい者にも配慮した利用しやすい駅前になるよう検討して参ります。

no	構想案項目	素案ページ	ご意見(概要)	対応
29	⑥安全安心、快適な交通結节点としての駅前づくりについて	20	「歩行者や車いすの人」を「障がい者や歩行者、車いすの人」としてはどうか。	「バリアフリー化した道路環境」に修正します。
30	⑥安全安心、快適な交通結节点としての駅前づくりについて	20	道路環境の整備にあたっては、段差の解消や歩道幅を広くする配慮をいただきたい。	できるだけバリアフリー化するように努め、歩道の幅員も使いやすいよう配慮します。
31	⑥安全安心、快適な交通結节点としての駅前づくりについて	20	公衆トイレの設置箇所はどうなるのか。	複合商業施設内に整備する予定となります。
32	⑥安全安心、快適な交通結节点としての駅前づくりについて	20	公衆トイレの開放時間は利用しやすいようにできるだけ長くしてもらいたい。	管理の関係上複合商業施設内に設置しますが、24時間使用できるように検討します。
33	⑦駅前広場再整備の検討について	21	「身障者乗降場」は屋根付きとしていただきたい。	乗降場に隣接して屋根を設置するよう検討して参ります。
34	⑦駅前広場再整備の検討について	21	8. 駅前広場機能・配置の検討の表示でよいのでは無いか。	現行のままにします。
35	⑦駅前広場再整備の検討について	21	再配置2案とも一方通行。基本は双方交通であり、専門家による技術的検討の結果なのか。あれば、経過の説明がほしい。	南側案は、駅舎前の進入を双方通行となっており、車の動線等についてコンサルタント会社により線形検討されております。現行のロータリーを生かした案という意見が出ており、南側案と一方通行の北側案という形でまとめております。
36	⑦駅前広場再整備の検討について	21	乗降場以外にも必要な施設があり、説明不足。	駅前広場の交通導線の検討をここでは行っており、P23でタクシールなどのほかの機能について説明しております。
37	⑦駅前広場再整備の検討について	21	ロータリーは今の形のままでいいと思う。外国人向けのサインを掲げればいいので無いかと思う。	南側ロータリー案は現行の配置とそれほど変わらないが一部改修して、町民のアンケートであったロータリーの逆走や安全面という課題が解決できると考えます。また、外国人へのサイン表示についても検討して参ります。
38	⑦駅前広場再整備の検討について	22	駅周辺の対象範囲を広げ、駐車場の台数を減らさない方がよい。	駅前周辺に必要な機能や施設を考慮しながら、適正な対象エリアで駅前周辺再整備を行いたいと思います。また、出入り交通量、将来交通量により適正な駐車場数にして参ります。
39	⑦駅前広場再整備の検討について	22	南側案がよい。	一つの意見として受けます。
40	⑦駅前広場再整備の検討について	24	駅前広場の規模、面積表示が無い。	まだ確定していない部分があるので、面積の具体的な数字は示しておりません。基本構想が決定した際には、具体的な数字を表示いたします。

no	構想案項目	素案ページ	ご意見(概要)	対応
41	⑧土地利用パターンの検討について	26	縦に細長いエリアなので、南北でせっかくの人の流れが分断されないようメイン施設や駐車場の配置を配慮してもらいたい。	人の流れを考慮したコンパクトな配置となるよう検討していきます。
42	⑧土地利用パターンの検討について	26	駅待合室からロータリーの送迎バスなどが見えない。駅との連結を重視するなら南側案でロータリーに面するところにカフェなどの休憩施設を併設し見やすいロータリーにしてもらいたい。	南側ロータリー案であれば、ロータリーを見渡せる場所にカフェなどの休憩施設を配置しようと思っております。待合室などを利用している方に使いやすい間取り等を検討して参ります。
43	⑧土地利用パターンの検討について	26	移動販売車の設置できるスペースを確保してもらいたい。	町内のイベントなどにも移動販売車の出店が増えてきております。どのような形の駅前のイベントになるかまだ決まっておりませんが、そのような方たちも使いやすいように配慮していきます。
44	⑧土地利用パターンの検討について	27	北側案の神社通りから北側駐車場への車両動線は、傾斜地で無理があるのでは無いか。	P23で示したとおりアクセス面に高低差処理のデメリットを記載しております。実施可能ではありますが、かなりの用地調整が必要となり、駐車場設置への影響はかなり出ると考えられます。
45	⑨施設整備イメージについて	28	デザインコンセプトやラフデザインを示すと町民のモチベーションなどが上がるので早い段階で示してもらいたい。	ラフデザインなど見える形でできるだけ早い段階で、町民の皆様にご提示できるように事業を進めて参ります。
46	⑩その他	その他	組織の検討経過説明が無い。	基本構想決定の際には、会議の開催経過、委員名簿等記載して参ります。
47	⑩その他	その他	決定基本構想の公表をお願いしたい。	基本構想が決定した際には町民皆様へ公表いたします。
48	⑩その他	その他	線路を跨ぐ跨線橋をつくり、駅裏との交通利便性を図る。それから、駅構内にエレベーターを設置。	エレベーターの設置はJRに要望をしていますが、現状の利用人数では難しいと聞いております。また、跨線橋の設置には土地の課題などあります。引き続き利用者の利便性が上がるようにJRに要望して参ります。